

施策評価表

平成28年度分

①	施策コード	1・2・3	評価担当課	学校教育課	総合戦略	行政経営	過疎
②	施策名	安心して学べる支援制度の充実			○		
③	目標	全国学力・学習状況調査結果の向上 小学校や中学校の施設の整備・充実に満足している町民の割合					
④	⑤ 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本町の出生数は年間100人前後で推移していますが、子どもを取り巻く環境は複雑多様化しています。児童・生徒一人ひとりの基礎学力の向上に努めるとともに、個性を尊重し、適応力のあるたくましい心を育てる人間教育が強く求められています。 ◆ 児童数の減少にともない、一部地域の小学校では地域全体で学校のあり方について検討を進めていく必要があります。 ◆ 家庭・学校・地域が密接に連携をとりながら、様々な社会経験やゆとりある家庭生活を通じて、豊かな人間形成に努めるとともに、「郷土愛」を育んでいくことが求められています。 	施策の内容	児童・生徒への経済的支援を行うとともに地域や関係機関と連携し、防犯及び安全体制の充実に努めます。また、安心・安全な環境を作るとともに、健診等の実施により児童・生徒の良好な教育環境の充実に努めます。			

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
支援制度に対する保護者の満足度	%	25.0	30.0	50.0	70.0	90.0	100.0		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	16,166	17,264	20,723	20,731	21,325

1年間の取組の総括

⑧	1年間の主な取組と成果	児童・生徒への経済的支援を行うとともに地域や関係機関と連携し、防犯及び安全体制の充実に努めた。 また、安心・安全な環境を作るとともに、健診等の実施により児童・生徒の良好な教育環境の充実に努めた。
⑨	施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩	今後の取組	現在の事業を継続し、経済的に苦しい保護者や高校・大学等進学希望者を援助する。 児童生徒に対する相談体制を充実し、問題の防止、早期発見に努める。 学校と連携し、学校管理化における事故防止を推進するとともに、事故が発生した場合には速やかにかつ適切に処理する。 教職員及び児童生徒の健康診断を定期的実施し、健康増進に努める。
---	-------	--

⑪	次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
	委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】